

ヘイトスピーチは 社会の何を壊すのか ～差別と偏見の現場を取材して～

私たちソーシャルワーカーは、すべての人々が持つ基本的人権と人間の尊厳を守り、差別や抑圧のない社会正義の実現を目指す専門職です。

この基本に立ち返るべく今回の研修を企画しました。

自分自身に内在する偏見や先入観を自覚し、差別に対する知恵や危機感を養うことを目的に差別や偏見が人や地域社会へ及ぼす影響について深く掘り下げていきます。

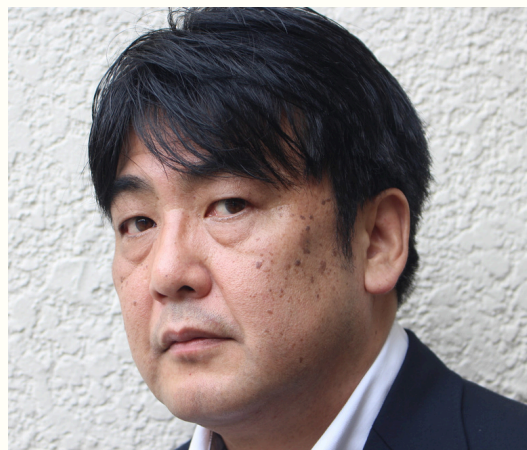
Zoomでの
ハイブリッド開催

オンデマンド配信
あり

2026

6/6 土

15:00-16:45



講師 ノンフィクションライター
安田 浩一 氏

開催形式

WEB：Zoomによるオンライン配信

Zoomを活用したオンライ配信となります。
また、後日オンデマンド配信を行います。公開に関する詳細は専用ホームページにてお知らせします。
※当協会会員はハイブリッド開催ならびにオンデマンド配信になりますが、非会員の方はオンライン配信もしくはオンデマンド配信となります。あらかじめご了承ください。

参加費

一般参加者：1,000円

学生：500円

お申し込み

お申し込みは右記のQRコードより
専用ホームページ内のPeatixにてご確認ください。

1964年生まれ。

『週刊宝石』（光文社）、『サンデー毎日』（毎日新聞出版）など週刊誌記者を経てフリーランスに。

主に人権、差別、労働などの分野で取材を続けている。

2012年、『ネットと愛国』で第34回講談社ノンフィクション賞受賞。

2015年、「ルポ外国人『隷属』労働者」（「G2」vol.17）で第46回大宅壮一ノンフィクション賞（雑誌部門）受賞。

2025年『地震と虐殺1923-2024』（中央公論新社）で毎日出版文化賞特別賞、JCJ（日本ジャーナリスト会議）賞大賞受賞。ほか、『右翼の戦後史』（講談社）など著書多数。

専用ホームページはこちらから

